

# 日本の風力発電の現状と 世界の状況

## 日本の現状は・・・

- 2019年3月時点の風力発電は3.7GW 太陽光発電は50.2GW  
参考：可能性としては陸上で137GW 洋上で141GW 合計278GW
- 2030年におけるエネルギーミックスの割合は太陽光64GWに対し風力10GW

## 日本における風力発電の可能性は・・・

- 陸上：経産省・・・110GW 環境省・・・140GW
- 洋上：経産省・・・66GW 環境省・・・3GW

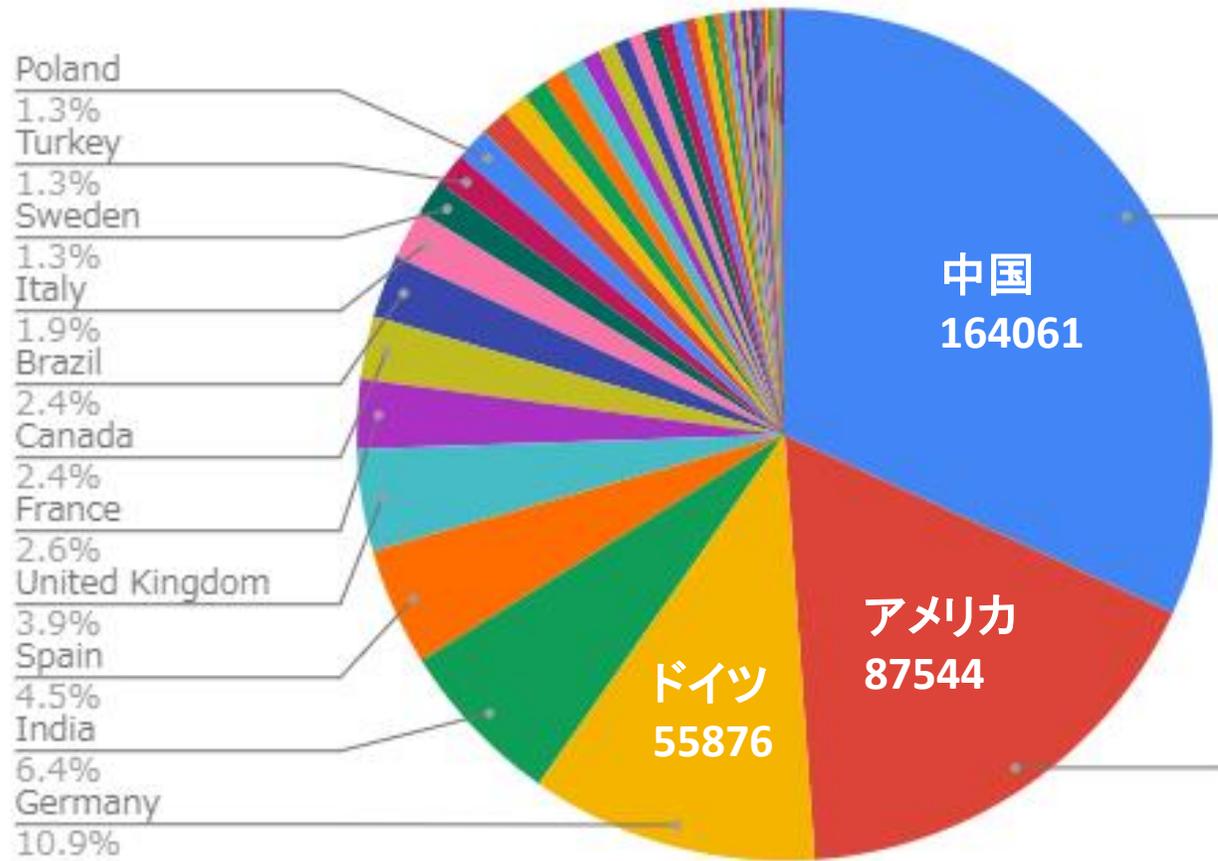
\* 省庁間での差の背景

平均風速、コスト条件などの設定条件の違いによる。

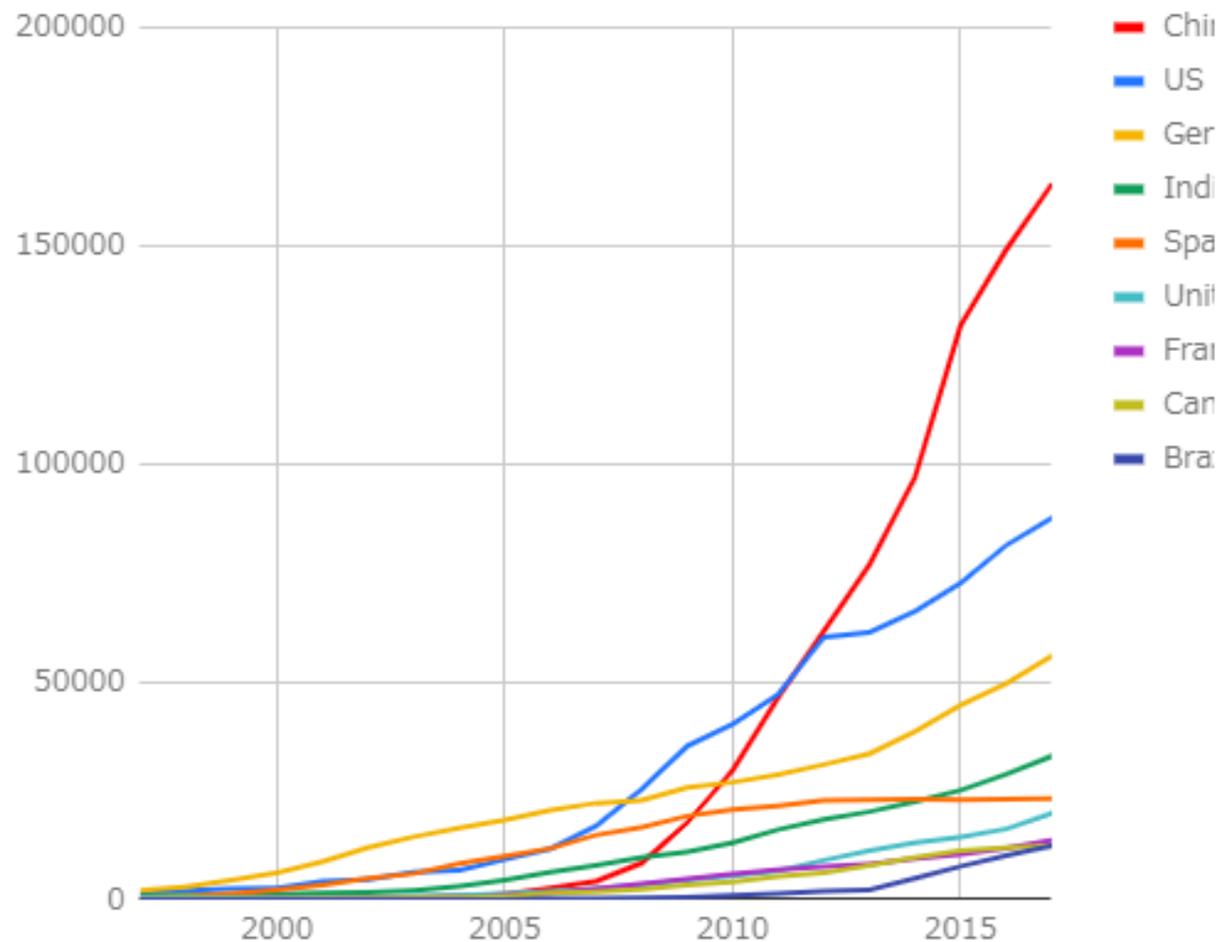
# 海外の状況は . . .

国別 風力発電設備設置規模 2017年 (単位 MW)

風力発電設備設置規模 MW



風力発電設備設置規模 MW



# なぜ日本で普及しないのか

- 地元との調整や環境アセスメントのほか立地のための各種規制等への対応が必要で、導入に時間がかかる。
- 風力発電に関わる利害関係者の調整、環境整備などに関する総合的な指導力(国などが担うべき)の不足
- 発電所の平均容量が10MWを超え、1件当たりの投資額が数十億円になる
- 着床式洋上発電の適地とされる浅瀬が少ない
- 浮体式洋上発電は費用が莫大なものになる

# 風力発電のメリット デメリット

## メリットは？

- 売電価格が高い
- 昼夜に関わらず風が吹く限り発電可能
- 比較的狭小地でも設置・発電が可能

## デメリットは？

- 設備コストが高い
- 売電シュミレーションの信憑性が低い
- 発電に適した土地の取得が困難
- 何かあった時のメンテナンス費用が莫大